

## 進路支援の年間計画

月	行事	内容
4	進路のしおり配付(新入生・転入生)	
	進路だより①配付	進路支援の年間計画、卒業生の様子などをお知らせします。
	進路支援に関するアンケート	進路に関する不安や質問等をお聞きします。
5	高等部(2・3年生)前期産業現場等における実習	福祉事業所での生活を体験し、そこで把握した課題等を学校に持ち帰って日々の学習にいかします。
	高等部(1年生)作業学習週間	軽作業やリサイクル作業などに、1週間集中して取り組みます。
	保護者懇談会	利用している事業所やサービス、進路支援へのニーズ等の確認をします。
	進路調査票確認	現在の事業所や相談機関の利用状況、卒業後の生活への希望、進路支援へのニーズ等を確認し、進路支援の資料とします。
6	アンケート回答(個別・全体)	「進路支援に関するアンケート」の回答をします。
7	夏季休業中の地域サービス利用調査	夏季休業中の児童生徒の生活の把握、教職員による事業所訪問の参考等に使用させていただきます。(12月に冬季休業中、3月に春季休業中の地域サービス利用調査を行います。)
7・8	事業所見学会	小中高の保護者、教職員から希望者を募り、教員による引率のもと、福祉事業所を訪問して利用者の様子を見学します。
	卒業生進路先訪問	卒業生の定着支援として電話や面談で卒業生の様子を聞きます。
9	保護者懇談会	将来の生活を想定しながら、現在の生活の中で取り組むと良いことについて話し合います。
	進路だより②発行	「進路指導に関するアンケート」で質問が多かった事柄への回答や、事業所見学会の様子などを掲載します。
10	進路学習会	事業所の方を招き、福祉制度や卒業後の生活などについてお話を聞いたり質問にお答えいただいたりします。
11	高等部後期産業現場等における実習	1年生は初めての实習です。 2年生は進路先となりそうな事業所に絞って実施します。 3年生は卒業後の生活を想定した実際的な実習をします。
	中学部作業学習週間	いつもの授業で行っている作業(軽作業、リサイクル等)に、1週間集中して取り組みます。例年、3年生の希望者を対象として、事業所の見学や体験も行っています。
	進路だより③発行	進路学習会の様子や、高等部現場実習、中学部作業学習週間などについて掲載します。
2	移行支援連絡会授業体験	現所属学部教員が、卒業予定児童生徒の行動の特性や支援を進路先の教員に伝えたり必要な体験学習の内容や時期を決めたりして、スムーズな移行を図ります。
	(高等部3年生)個別の移行支援会議	個別に行います。保護者、進路先職員、相談支援専門員、市町の福祉課職員、担任、進路担当者が参加し、卒業後の社会生活へ円滑に移行できるよう、支援体制作りをします。
随時	進路相談	進路に関して相談があれば、担任を通じてお知らせ下さい。